

令和5年第12回狭山市定例教育委員会会議議事録

開催日時 令和5年12月20日(水)
午後1時30分から午後1時55分まで

開催場所 市役所 5階 教育委員会室

出席者 教 育 長 滝 嶋 正 司
教育長職務代理者 古 谷 広 明
委 員 安河内 由 香
委 員 青 田 和 義

欠席者 委 員 宮 崎 英 子

委員及び傍聴人を除くほか、議場に出席した者の氏名

生涯学習部長	内 藤 光 重	次長兼教育総務課長	關 根 浩 由
社会教育課長	石 井 巳代子	中央公民館長	中 野 正 巳
スポーツ振興課長	河 井 一 敏	学校教育部長	田 中 義 久
次長兼教育指導課長	宇佐見 昌 義	書 記	上 村 理 恵

会議の公開・非公開 公 開

傍聴者数 0名

報告事項

- ・令和5年第4回狭山市議会定例会の概要について

報告者 (生涯学習部長)
(学校教育部長)

(要旨)

会期は、11月24日(金)から12月12日(火)までの19日間であり、議案は、人事2件、新規条例1件、一部改正条例6件、指定管理7件、補正予算3件、市道認定6件、市道廃止4件の合計29件である。

一般質問については18名の通告があり、うち教育委員会関係は6名であった。金子広和議員からは市内の商業施設のオープンに先がけた植樹祭について、町田昌弘議員からは無形民俗文化財について、衣川千代子議員からは香害について、船川秀子議員からは通学路の安全について、千葉良秋議員からは防災の教育と学校での安全確保について、広山清志議員からは学校の脱炭素化についてそれぞれ質問があり、それに対する答弁の内容について報告がなされた。

委員からの質疑等では、衣川議員の一般質問の「香害」について、実際に案件として上がっているのかとの質疑に、「香害」という言葉は実際にはなく、

化学物質過敏症は教職員から1件、病院で診断を受けた旨の報告を受けているが、児童生徒や保護者からの相談は受けていない旨の答弁がなされた。

- ・令和5年度博物館秋期企画展の開催結果について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

令和5年度秋期企画展「おいしい！の記憶～狭山の学校給食～」は、10月7日（土）から12月3日（日）までの全51日間開催され、5,169人の入館があった。今回は、日本の学校給食の始まりから現在に至るまでの歴史について、給食献立のレプリカや資料を基に振り返るとともに、狭山市での学校給食のあゆみをたどるものであった。また、現在の狭山市の学校給食センターでの取組を紹介し、狭山市を中心とした学校給食の「おいしい！」の記憶を歴史や風土、展示品と共に味わえる内容であった。アンケート調査の結果からも、入館された9割以上の方から良いとの評価をいただいた旨の報告がなされた。

- ・令和5年度博物館冬期企画展の開催について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

令和5年度冬期企画展「収蔵品展 はじめての日本美術」は、令和6年1月13日（土）から2月25日（日）までの間開催予定であり、14年ぶりの収蔵美術品展として、狭山市指定文化財を含む47点を、日本美術を鑑賞するのが初めての方でも楽しんでいただけるよう分かりやすく展示する予定である旨の報告がなされた。

- ・クロスカントリー in Sayama 2023の開催結果について

報告者（スポーツ振興課長）

（要旨）

今大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から競技種目から除いていた小学生及びファミリーの部もコロナ禍前と同様に開催した。1都8県から696名のエントリーがあり、そのうち614名が完走し、大きなけがや体調を崩した参加者はおらず無事大会を終えることができた。また、武蔵野学院大学陸上競技部の現役4選手が招待選手として一般男子の部に出走するとともに、ペースメーカーとして各種目のレースにも出場してもらった。他にも元本田陸上競技部の上野渉選手が一般男子の部にエントリーし大会を盛り上げてくれた。大会の運営には、狭山市スポーツ協会の実行委員のほか、武蔵野学院大学の陸上競技部の皆さん、スポーツボランティアの方など、総勢141名の方々の協力を得、無事終えることができた旨の報告がなされた。

委員からの質疑等では、参加賞や優勝賞品はとの質疑に、参加賞については、協賛企業からいただいた菓子やTシャツを用意した。1位から6位までには賞状を、また、1位から3位までにはメダルを授与した旨の答弁がなされた。

委員からは、見学させてもらったが、ペースメーカーの学生がとても速く、

それに一生懸命ついで行こうとする子どもたちの姿に感動した。準備についても手際よく進めており、よい1日であった旨の感想がなされた。

・令和5年度さやまっ子教育の日の取組について

報告者（教育指導課長）

令和5年11月11日（土）に市内公立小中学校、公立幼稚園でさやまっ子教育の日として学校（園）公開が一斉に実施され、第10回定例教育委員会会議の際に、委員より、さやまっ子教育の日は狭山市の教育の大きな特色の一つであり、実施後の各校（園）での成果等を報告願いたいとの要望を受け、アンケート調査を実施した。その結果を見ると、例年と同じか例年以上の来校者数があり、学校としての取組に対する評価は、とても満足かおおむね満足の評価となっている。各校（園）に取組の成果と課題・改善点を挙げてもらったが、各校（園）で取組を振り返ることは、次年度さらによりよいものにするきっかけになるので有意義であったと考えている旨の報告がなされた。

委員からは、第二土曜日の授業日も減っており、この11月の第二土曜日の授業については、各校（園）あるいは地域で力を入れていると思うので、こういった形での継続を確認願いたい旨の要望がなされた。

・各種審議会等の会議結果概要について

報告者（中央公民館長）
（社会教育課長）

（要旨）

令和5年度第2回狭山市公民館運営審議会の開催結果について、その概要の報告がなされた。

・狭山市教育委員会後援名義の使用行事について

報告者（教育指導課長）

（要旨）

教育指導課関係1件の後援名義使用承認の申し出があり、審査の結果、使用を承認した旨の報告がなされた。

委員からの質疑等では、キャリア教育副教材の発行やイベントの開催について、どのくらいの学校が希望する予定か把握しているかとの質疑に、現在、各校に案内しているところであり、まだ、掌握していないが、分かり次第報告する旨の答弁がなされた。

以 上